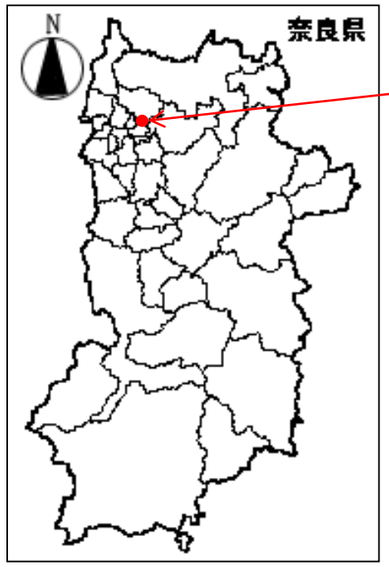
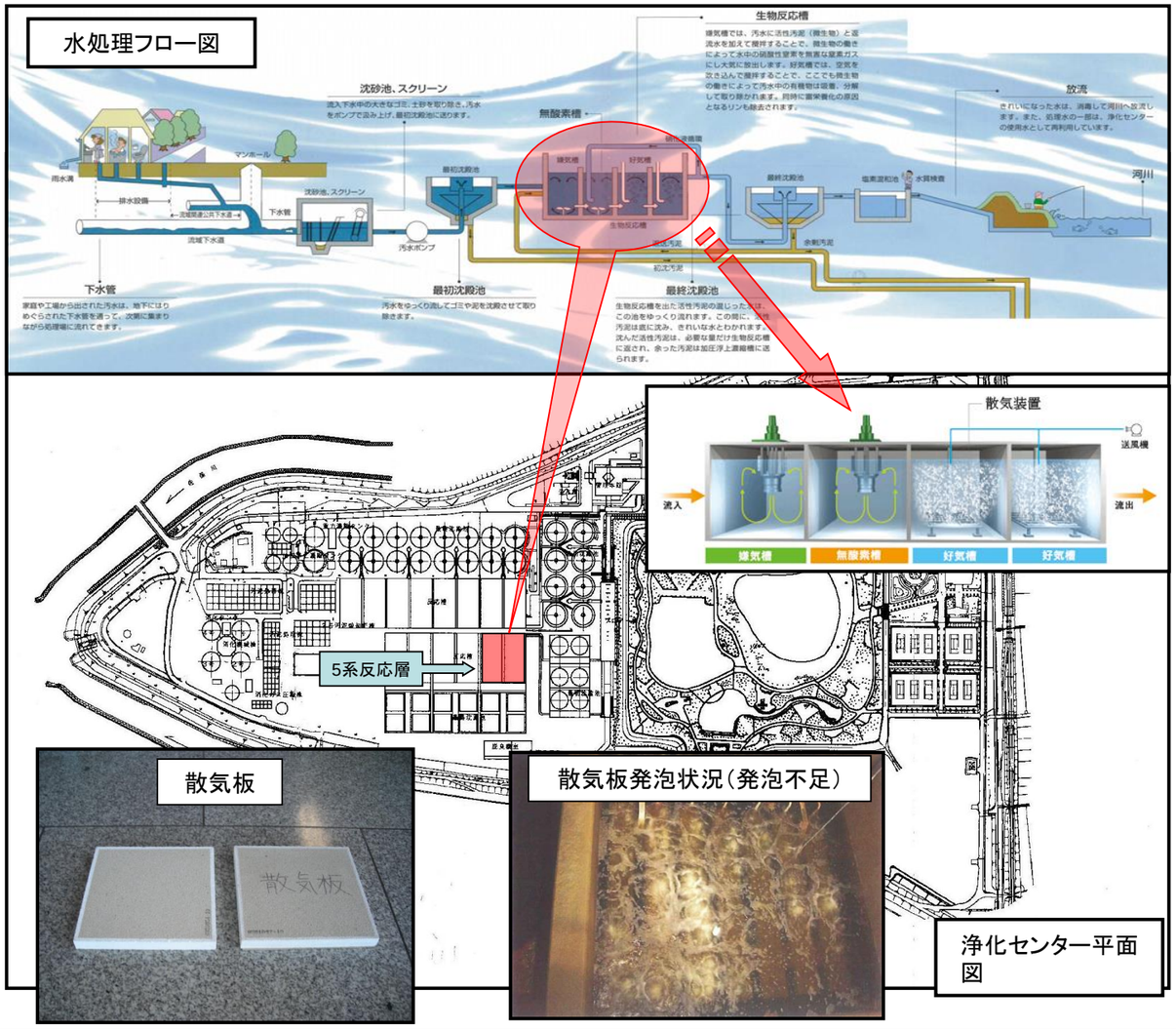
# 事業箇所総合評価シート

【担当課：下水道課】

| 事業名 | 補助流域下水道建設事業<br>（更新事業） | 路線名等 | 大和川上流流域　第一処理区<br>5系反応槽散気装置 |
|---|---|---|---|
| 箇所名 | 大和郡山市額田部南町 | | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業の概要 | 目　的 | 5系反応槽散気装置を更新し、機能回復を図る。 | | | | |
| | 事業内容 | 処理場に流入した下水の汚れを除去する生物反応槽に設置している、槽内の微生物を活性化させるために必要な、微細空気を供給する散気装置の更新。 | | | | |
| | 着手年度 | 平成25年度 | 完成予定年度 | 平成27年度 | 全体事業費 | 450百万円 |

| | | |
|---|---|---|
| 定性的評価 | 事業の必要性 | ・反応槽散気装置は耐用年数を経過し老朽化、目詰まりや閉塞があり、洗浄等の維持管理では機能回復ができない。<br><br>・反応槽に散気板から十分に酸素が送れない場合、適正な放流水質を確保できない。<br>平成9年設置 |
| | 上位計画等 | 「長寿命化計画」 |
| | 事業の有効性<br>（事業により予想される効果及び影響） | ・反応槽散気装置の更新に伴い効率アップによる省エネが期待でき、ランニングコスト縮減を図ることが出来る。<br><br>・適正な放流水質を確保でき、安定的な処理を継続できる。 |
| | コスト縮減への取組み | ・近年の機器の省エネ化・長寿命化等により、ランニングコストの低減を図る。 |
| | 地元情勢等 | |
| | 他計画他事業との関連 | |

| 評価結果 | 左　の　理　由 |
|---|---|
| 採択 | 施設の老朽化により機器更新の必要性が認められるため採択とする。 |

## 【位置図】